

船橋アリーナ (船橋市総合体育館)



「音楽でまちを元気に！」
ふなばし音楽フェスティバル

第33回

音楽のまち・ふなばし

千人の音楽祭

令和8年2月8日(日)

13:00開演

主催 第33回音楽のまち・ふなばし
千人の音楽祭 実行委員会

第30回ふなばし音楽フェスティバル実行委員会
船橋市
船橋市教育委員会

プログラム

司会 横洲 かおる

1 オープニング

2 小中学校・一般合同吹奏楽

「アルセナール」

「マツケンサンバⅡ」

●指揮：鈴木 佑輔

作曲：ヤン・ヴァンデルロースト

作曲：宮川 彬良 編曲：宮川 成治

3 ゴスペル

「Shake The Foundation : Joe Pace」

「This Little Light of Mine」

●ディレクター：YANAGI (古地 柳)

●ピアノ：森田 直也

4 和太鼓

「勇駿」

「新怒涛祝い打ち」

●ゲスト：みぞれ流 船橋芝六太鼓

5 ゲストステージ

●ゲスト：奥 華子

6 小中学校合同管弦楽

「ハンガリー舞曲」第5番

「パイレーツ・オブ・カリビアン」メドレー

●指揮：潮見 薫

作曲：ブラームス

作曲：バデルト

7 一般合同管弦楽

「楽しい行進曲」

狂詩曲「スペイン」

●指揮：山本 音弥

作曲：シャブリエ

作曲：シャブリエ

8 小中学校・市民合同合唱

「心の瞳」

混声合唱組曲「IN TERRA PAX 地に平和を」より

「IN TERRA PAX 地に平和を」

●指揮：白石 正義

●ピアノ：松島 奈穂

作詞：荒木 とよひさ 作曲：三木 たかし 編曲：滝口 亮介

作詞：鶴見 正夫 作曲：荻久保 和明

9 ふなばしミュージックストリートコラボ企画

弾き語りコンテスト優勝者演奏 ●ゲスト：稲田 心楽

10 船橋市立船橋高等学校吹奏楽部 ヨサコイ

「ichifunaソーラン2025」

11 グランドフィナーレ

●指揮：山本 音弥

●コンサートミストレス：遠藤 万里

●ゲスト：湯原 誠、石橋 由佳里、声松 優一、奥 華子

「昭和100年記念メドレー ～昭和・平成・令和の時代を彩った名曲たち～」

12 エンディング

「船橋讃歌」～千人の音楽祭に寄せて～

「船橋ドドンパ」

●ゲスト：石橋 由佳里

作詞：船橋の子どもたちと千人力 作曲：八木澤 教司

作詞：高橋 健一 作曲：八木澤 教司

小中学校・一般合同吹奏楽

【出演】二宮小学校、湊町小学校、八木が谷北小学校、南本町小学校、
習志野台第一小学校、葛飾小学校
坪井中学校、湊中学校、習志野台中学校、海神中学校、古和釜中学校、
高根中学校、豊富中学校、高根台中学校、三山中学校
船橋吹奏楽団、船橋市交響吹奏楽団、アルファモニック吹奏楽団、
市立船橋高等学校吹奏楽部OB・OG、一般公募の皆さん

【指揮】鈴木 佑輔



船橋吹奏楽団 副指揮者

2006年船橋市立海神中学校吹奏楽部にてチューバを始める。チューバを大塚哲也氏、室内楽を露木薫氏にそれぞれ師事。

第13回日本ジュニア全管打楽器コンクール全国大会出場及び第14回日本ジュニア全管打楽器コンクール全国大会にて銀賞を受賞。また、東京芸術大学奏楽堂にて入賞者記念演奏会に出場。

東邦音楽大学在学中、同族楽器での自主公演や吹奏楽、室内楽のレコーディング、器楽講習会、合奏レッスン等で研鑽を積む。現在は首都圏の学校を中心に吹奏楽の合奏レッスンやパートレッスン等の指導を行う。船橋吹奏楽団には、合同演奏に当時中学生として参加し、2014年より団員として在籍。2019年より指導。

小学生から大人まで、約500人が参加する世代を超えた合同吹奏楽ステージです。参加するのは、小学校6校、中学校9校、一般団体、そして一般公募で集まった皆さん。大人の中には、子どもの頃にこの音楽祭で演奏した経験を持つ方もいて懐かしい舞台に戻って来られたことを楽しみにしている様子も見られます。

子どもたちにとっても、大人と一緒に演奏することは良い刺激になり、練習を重ねる中で成長が感じられました。今年も昨年と同じように、一日だけの集中練習でパート練習や合奏を行いました。短い時間ながらも全員が真剣に取り組み、音がまとまっていく様子がとても印象的でした。

本番では、世代や所属を越えて集まったメンバーならではの、温かく一体感のある演奏をお届けできればと思います。どうぞゆっくりお楽しみください。



ゴスペル

【出演】一般公募の皆さん

【ディレクター】YANAGI(古地 柳)

【ピアノ】森田 直也

市民のみなさんと一緒にお届けする、ゴスペルクワイアのステージです！

動画で練習を重ね、2日間の合同リハーサルを経て本番へ。

誰でも楽しめる“ゴスペル”の力で、会場いっぱい笑顔とハーモニーを広げます。

どうぞお楽しみください！



和太鼓

【出演】みぞれ流 船橋芝六太鼓

船橋芝六太鼓は、平成6年10月に船橋芝山六丁目で発足し、今年で32年目に入りました。現在は、6歳から80代まで、幅広い年齢層で活動しています。

主に長胴太鼓を使用して、体全体で表現する創作太鼓です。民謡などの曲に乗せて叩く「曲打ち」と、太鼓だけで構成する「組太鼓」があり、一曲が4～5分くらいで観客を飽きさせぬテンポが魅力です。



「千人の音楽祭」が「街ガチャin船橋」 第5弾のモチーフに採用!

船橋市観光協会が作成している「街ガチャin船橋」は、これまでに30以上のモチーフが販売され、記憶の中にしかなくなった船橋の光景から日々楽しむことのできる名産名所などを楽しむことができます。

今年1月に発表された第5弾では、船橋を代表する音楽イベントとして、「千人の音楽祭」がモチーフとして採用されました。

今回、その原画をパンフレットの表紙にしました。さまざまなジャンル、年代の人々が音楽でつながるこの日が、多くの皆様に伝わると嬉しいです。



(原画/文字：筆文字アーティスト 驪龍、イラスト：みづのかをり)

ゲストステージ

＼ 地元・船橋に凱旋！ ／

唯一無二の歌声がアリーナを包み込む

【出演】奥 華子

船橋市出身のシンガーソングライター奥華子さんは、七林小・七林中学校の卒業生です。小学校では器楽部でトランペットを担当。また、中学から高校時代は、船橋ジュニアオーケストラに在籍しており、平成6年には、演奏会のために姉妹都市のデンマーク・オーデンセ市を訪問されています。

奥華子さんは、津田沼駅や渋谷での路上ライブで研鑽を積み、去年はデビュー20周年を迎えられました。その優しい歌声は、世代を超え愛されています。

本日は、千人の音楽祭だけのスペシャルステージが披露されます。心を揺さぶる唯一無二の歌声を体感してください。



千葉県出身。

キーボード弾き語りによる路上ライブの驚異的な集客が話題となり2005年にメジャーデビュー。

2006年公開、細田守監督の劇場版アニメーション『時をかける少女』の主題歌「ガーネット」、挿入歌「変わらないもの」で注目を集める。

これまでにオリジナルアルバム10枚をリリース。

映画やゲーム等の楽曲起用の他、CMソングや他アーティストへの楽曲提供も多数行っている。

”声だけで泣ける”と称される唯一無二の歌声、聴いた瞬間から心に染み入るメロディと歌詞は、老若男女問わず幅広い世代の人から支持されている。

デビュー20周年となる2025年は全国20か所での弾き語りコンサートツアーを行った。

奥華子さんの最新情報は
OFFICIAL WEBSITEを
チェック!



小中学校合同管弦楽

【出 演】海神小学校、小栗原小学校、宮本小学校
前原中学校、宮本中学校、行田中学校、船橋中学校、御滝中学校、
葛飾中学校

【指 揮】潮見 薫

小中合同管弦楽は、船橋市内の管弦楽部の中から、小学校が3校と中学校が6校、合わせて9校で演奏します。

今年は、「ハンガリー舞曲『第5番』」と映画「パイレーツ・オブ・カリビアン」メドレーを演奏します。「ハンガリー舞曲『第5番』」は、とても耳馴染みがあり、弦楽器、管楽器双方の魅力を味わえる曲です。また「『パイレーツ・オブ・カリビアン』メドレー」は、同名映画の劇中曲をメドレーにしています。映画の雰囲気を感じながら楽しんでいただけたらと思います。

どちらの曲も有名な管弦楽作品です。お楽しみください。

一般合同管弦楽

【出 演】船橋フィルハーモニー管弦楽団、船橋ジュニアオーケストラ、
一般公募の皆さん

【指 揮】山本 音弥

【コンサートミストレス】遠藤 万里

【ハープ】本間 美貴子

市内で活動する船橋フィルハーモニー管弦楽団と船橋ジュニアオーケストラの団員、そして一般公募の皆さんとで構成するオーケストラです。今年は公募の年齢制限をなくし、普段は市内の管弦楽部で演奏している子どもたちも加わります。各パートでは新しい交流も生まれました。

シャブリ作曲の2曲は、とてもノリの良い曲です。そして明るく軽快な「楽しい行進曲」。情熱的なリズムと華やかな色彩が魅力の「狂詩曲『スペイン』」。幅広い世代に渡る伸びやかなアンサンブルをお楽しみください。



小中学校・市民合同合唱

【出 演】高郷小学校

法田中学校、飯山満中学校、海神中学校、芝山中学校

ふなばし市民合唱団(公募参加の皆さん、

船橋市合唱連盟からの有志：HGメンネルコール、津田沼混声合唱団、

船橋さざんか少年少女合唱団、コール・クラウディア、

塚田のcockさん合唱団)

【指 揮】白石 正義

【ピアノ】松島 奈穂

小学1年生から上は80代まで総勢171名の小中学校・市民合同合唱団で、合唱版に美しくアレンジされた坂本九さんの名曲「心の瞳」と、1991年に出版され



た戦争と平和をテーマとする組曲「IN TERRA PAX 地に平和を」の終曲を披露します。いつもの仲間と阿吽の呼吸で歌うのも素敵ですが、年も経験も違う初めてのお隣さんたちと、お互いの違いを感じながら少しずつ作り上げるのが千人の合同合唱の魅力です。この冬にみんなで培った今年の“歌の輪”をどうぞお楽しみください。

ふなばしミュージックストリートコラボ企画 弾き語りコンテスト優勝者演奏

昨年10月18・19日に開催された「第12回ふなばしミュージックストリート」において、シンガーソングライターが自身のオリジナル曲で競い合う「弾き語りコンテスト」を開催しました(19日)。

昨年から、ふなばし音楽フェスティバル事業のコラボレーションとして、千人の音楽祭で特別ステージを行っています。今回も優勝者をゲストにお招きしました。(ふなばし音楽フェスティバルについては、P9の記事をご参照ください)



【ゲスト】稲田 心楽



22歳からギターを始める。

2014年DREAM FESTIVAL

supported by YAMAHA music publishing大阪府知事賞

2023年 第10回ふなばし弾き語りコンテスト 準優勝

2024年 第9回夢フェス弾き語りコンテスト 準優勝

2024年 第17回西北LALALAミュージシャンコンテスト グランプリ 兵庫県知事賞

2025年 第12回ふなばし弾き語りコンテスト 優勝

パーカッションやスラップ奏法、マウストランペットやブルースハープをオリジナルソングに盛り込んで演奏しています。



いなだしんらく tiktok

船橋市立船橋高等学校吹奏楽部 ヨサコイ

【出演】 船橋市立船橋高等学校吹奏楽部

こんにちは。船橋市立船橋高等学校吹奏楽部です。私たちは楽器演奏はもちろんのこと、マーチング、合唱、ヨサコイ、運動部の応援など様々な活動をしています。

私たちの活動はお客様や応援してくださる方など、多くの方との繋がりによって成り立っています。本日も会場で人の繋がりを感じながら音楽ができることに感謝しています。

日頃の活動について、市船吹奏楽部HPやSNSなどで随時更新しています。応援お願いします♪



「ふなばし音楽フェスティバル」とは…

平成6年に船橋アリーナ落成記念事業として始まった「千人の音楽祭」に、社会人ビッグバンドジャズの祭典「BAND STAND FUNABASHI」、公民館等を会場に実施するミニコンサート「地域ふれあいコンサート」を加え、平成9年から「ふなばし音楽フェスティバル」を実施しています。平成26年度からは、まち行く人にも音楽を楽しんでもらえるよう、屋外にもフィールドを広げ「ふなばしミュージックストリート」、「まちかど音楽ステージ」を開始。

「音楽でまちを元気に！」をテーマに、市民の皆さんの手づくりによる「音楽のまち・ふなばし」ならではのイベントとして、多くの方々に親しまれています。

BAND STAND FUNABASHI

市内の社会人ビッグバンドが集うジャズコンサート。ゲストにプロのミュージシャンを迎え共演するジャズの祭典です。5年程前から公募等で集まった若いメンバーによるビッグバンドを編成し、ビッグバンドジャズの普及に取り組んでいます。

地域ふれあいコンサート

公民館等の身近な場所で、気軽にさまざまな音楽を楽しめる「地域ふれあいコンサート」。今年は市内全14カ所で開催されます。お客さんと出演者との距離が近いのも魅力のひとつ。演奏者の息遣いを間近で感じることができます。

まちかど音楽ステージ

船橋市公認の路上ライブステージ。毎月第2・第4金曜日（祝日を除く5月～12月）の18時～20時30分まで、京成船橋駅と船橋フェイスビルの連絡デッキで開催しています。事前に登録したミュージシャンが、昭和歌謡、ロック、ポップスなど幅広いジャンルの演奏を行っています。

ふなばしミュージックストリート

「音楽でまちを元気に！」をテーマに掲げ、平成26年から始まったイベント。一人でも多くの人たちに音楽の持つ力を生で感じてもらいたいとの思いから、船橋駅周辺の屋内外会場をステージにして、ライブ演奏を繰り広げます。あおぞらカラオケライブや学生バンドコンテスト、弾き語りコンテストなどの企画ステージも好評です。

グランドフィナーレ

【指揮】山本 音弥



1995年千葉県生まれ。

東京音楽大学トランペット科を卒業後、武蔵野音楽大学別科指揮専攻にて指揮を学ぶ。

東京音楽大学在学時より指揮を時任康文氏に師事。フランソワ＝グザヴィエ・ロト、井上道義各氏のレッスンを受講。

これまでに千葉市管弦楽団、法政大学交響楽団、リアン・フィルハーモニックオーケストラ、東京六大学オーケストラ連盟、GKBバレエをはじめとする様々な団体を指揮し、オーケストラ・吹奏楽・オペラ・バレエ、幅広い分野で指揮活動を行う。

現在Tetto Wind Orchestra常任指揮者、千葉県少年少女オーケストラ トレーナー指揮者。

【コンサートミストレス】遠藤 万里



京都市立芸術大学卒業。チェコ政府給費留学生としてプラハ芸術アカデミーにて研鑽を積む。在学中より、プラハ学生オーケストラや室内オーケストラクアトロ・プラハのメンバーとしてヨーロッパ各地の音楽祭やコンサートに出演。アカデミー修了後はチェコ室内フィルハーモニー管弦楽団パルドゥビツェに在籍。日本ツアーに楽団員として同行し、船橋ジュニアオーケストラと共演。2017年帰国後は船橋市にて後進の指導の他、室内楽・ソロでの活動や、在日チェコ共和国大使館でのイベントや演奏会に定期的に出演している。

これまでに、五十嵐由紀子、岸邊百百雄、四方恭子、イジー・パノハ各氏に師事。

【ゲスト】

湯原 誠（箏曲演奏家）



幼少よりピアノの指導を受け始める。

9歳より船橋市立峰台小学校にて音楽部に所属し、箏を始める。同年より伊東奈津代氏に箏・三絃・十七絃を師事。その後、胡弓を岡村慎太郎氏に師事。

船橋市立宮本中学校では管弦楽部に所属し、3年間ヴァイオリンを経験する。

令和元年度宮城道雄記念コンクール第2位、2022年度おかやま全国高校生邦楽コンクール第1位(岡山県知事賞)、およびリスナー賞受賞。

箏・三絃・十七絃・胡弓の4つの邦楽器を自在に操り、古典曲を基盤としながら現代作品や洋楽器との共演も数多く行なっている。

また、これまでの経験を活かし各楽器の特性を踏まえた洋楽器との編曲も手がけており、邦楽器による新たな音楽の可能性、表現領域を拓いている。

東京藝術大学附属音楽高等学校67期卒業。

東京藝術大学3年在籍。

箏曲宮城会会員。宮城社助教。

石橋 由佳里



市立船橋高等学校吹奏楽部在学中の第12回千人の音楽祭より、「千人の音楽祭」テーマソング「船橋ドドンパ」の歌唱を務める。

今年もパワフルに歌います！

声松 優一（シンガーソングライター）



1985年4月26日生まれ 千葉県船橋市出身

2005年 島村楽器主催アマチュアバンドコンテスト「HOT LINE JAPAN FINAL」グランプリ

2007年 徳間ジャパンコミュニケーションズよりメジャーデビュー

映画【天使のいた屋上（主演・波瑠）】、映画【ポストマン（主演・長嶋一茂）】主題歌

2011年 ボイストレーナーとしての活動も開始

全国各地弾き語りセミナー、作詞作曲セミナー講師

2014年 ふなばしミュージックストリート実行委員長

劇団☆ゆにい〜く&ぴい〜す（2019年欽ちゃん&香取慎吾の全日本仮装大賞優勝）音楽監督

2017年 ららぽーとTOKYO-BAY、IKEA Tokyo-bay、ビビット南船橋、JR東日本の共同事業わくわくプレミアムフライデー in TOKYO-BAY南船橋オーガナイザー

2018年 東武百貨店イベント事業プロデューサー

2019年 船橋365音楽プロジェクト発足

2020年 株式会社サウンドイクション代表取締役、動画クリエイター

2021年 オンラインスクール【ミュージックLABO】開設

各種YouTube、企業PR、商品PR、イベント、コンサート動画制作、楽曲提供多数

2022年 ミュージックビデオ、ポートレートムービー制作、クライアント案件多数

楽曲提供・編曲・サポート演奏・ツアーサポート

エンディング

「これがないと『千人の音楽祭』が締められない」。
すっかり定番になった2曲、ぜひ観客席の皆様も一緒に。

「船橋讃歌」 ～千人の音楽祭に寄せて～

詩 船橋の子どもたちと千人力
作曲 八木澤 教 司

耳を澄ませば 広がる音色
波の戯れ 風に揺れる木々 無限の青空
海の香りのこの街が 教えてくれた
空に描いた夢 こぼれる光
千の言葉 共に鳴らせば 奇跡は起きる
大地を揺らして 空に届けて 想いを込めて
ふるさとのメロディ 響け サウザンドシンフォニー

目を閉じれば 懐かしい笑顔
心なくす日々 遠い昔の 自分の中で
歌声あふれるこの街が 教えてくれた
夜明けを迎え 変わらぬ思い出
心一つに 共に歩めば 願いは叶う
大地を揺らして 空に届けて 想いを込めて
ふるさとのメロディ 響け サウザンドシンフォニー

空を見上げ まぶしい輝き
涙の時も 笑顔の日々も
つないだ手 永遠（とわ）に
共に歌おう 共に奏でよう
大地を揺らして 空に届けて 想いを込めて
ふるさとのメロディ 響け サウザンドシンフォニー
いつまでも いつまでも
輝く未来へ

大地を揺らして 空に届けて 想いを込めて
ふるさとのメロディ 響け サウザンドシンフォニー
響け サウザンドシンフォニー
響け サウザンドシンフォニー

船橋ドドンパ

作詞 高橋 健一
作曲 八木澤 教 司

船橋よいとこ港町
今日もお日様昇りゆく
船橋 人情 海の街
小さなことで くよくよせずに
真つすぐ前を向きながら
笑顔あふれる人の街
我がふるさとはこちらあり

さあさ さあ さあ さあさ さあ さあ
手をつなげ 心をつなげ
老いも若きも皆同じ
さあさ さあ さあ さあさ さあ さあ
みんな輪になれ 手をつなげ
祭り太鼓が鳴り響く
イキのいい街 船橋ドドンパ

一度限りの人生よ
いつかは花咲く人生よ
船橋 ふれあい 水の街
今、頑張らずに いつ頑張るの
生きているのはこの瞬間
はむ心よ世界にとどけ
やる気になればできるんだ

さあさ さあ さあ さあさ さあ さあ
己を生かせ 仲間を生かせ
老いも若きも皆同じ
さあさ さあ さあ さあさ さあ さあ
みんな輪になれ 手をつなげ
祭り太鼓が鳴り響く
ノリのいい街 船橋ドドンパ